福祉情報誌

I Chester Best

平成25年4月22日 発行 No.239

御殿場市社会福祉協議会

〒412-0042 御殿場市萩原988-1 TEL 0550-70-6801 HP http://gosyakyo.jp/ E-mail info@gosyakyo.jp



シエンタ ウエルキャフ

平成25年3月27日(水)、貸出用福祉車両「ふくっぴ~号」の お披露目式が行われました。

この車両は、平成11年7月から運行されてきたトヨタラウム ウェルキャブの更新車両として、市民の皆様の寄付により配備 されました。

今後、ふくっぴ~のイラストをトレードマークに、市内在住の 歩行困難な方々の足として、様々な場所へ運行されます。

寄付をいただいた方を始め、車両の配備に関してご協力をい ただいた皆様、誠にありがとうございました。

その役割をふくつぴ〜号へ引き

ラウムは平成11年7月より 13年16万kmを走行しまし

継ぎ、廃車しました。 お疲れ様でした。

ひだまり No.239

もくじ

- ●ふくっぴ~号が走ります!・・・・・・・1 ●会長挨拶と事業推進方針・・・・・・2
- ●平成25年度組織体制·事業計画·····3
- ●平成25年度事予算の概要・・・・・・・4
- ●福祉の現場から・事業報告・・・・・・5 ●福祉情報玉手箱 ・・・・・・・・・・・・6

一十五年度 社会福祉協議会の事業推進方針



由来夫と申します。 をさせていただいております大橋 ら御殿場市社会福祉協議会の会長 みなさん、こんにちは。昨年度か

援ご協力をいただいておりますこ と感謝申し上げます。 皆様には日頃より、多大なご支

申し上げます。 躍する方々の人柄や、福祉に対す 多種多様で膨大な社会福祉活動に 関・団体の事業に参加するなかで、 の一年でした。地域の活動や関係機 る思いに触れ胸が熱くなる思いで 驚くと同時に、それぞれの場で活 した。改めて関係者の皆様に感謝 昨年は、私にとって驚きと感謝

り、地域の結びつきを強く感じま 年の努力の積み重ねの結果であ ロンなどの活動は、さまざまなア イディアと工夫がされており、永 特に各区の子育てや高齢者のサ

> 境は大きく変化し、地域福祉に対 ました。この間さまざまな活動を 福祉を推進する団体」として社会 化してます。 する社会的な要請はますます多様 展開してまいりましたが、社会環 福祉法に規定されて十余年が過ぎ さて、社会福祉協議会が「地域

の課題の解決に向けて皆様と共に 何が起きているのか、何が求めら 考え、取り組んでいく必要があり にある方一人ひとりに向き合い、そ れているのかを知り、困難な状況 と共に解決する活動です。地域で が抱えている問題を、住民の皆様 地域福祉とは、一言で言えば地域

制度を必要とする方が増えている や家族形態の変化により成年後見 度への取り組みに具体的に着手し 社会福祉を基盤とする成年後見制 という状況があります。本年度は、 ていきたいと思います。 その一つに、認知症高齢者の増加

共に、多くの地域資源との連携を 題を持つ利用者の受け入れすると の事業所が取り組みにくい複合課 が介護保険事業を行う意義は、他 行っていますが、社会福祉協議会 図っていくことにあります。介護 また、私たちは介護保険事業も

> 保険サービスをきっかけに世帯全 制度や事業、地域の支援につなぐ 体が抱える諸問題を発掘し、他の んでいく必要があります。 など連携によるネットワークを組

ります。 理等、数多くの事業を実施してお センター「ふじざくら」の指定管 い相談事業、共同募金、市民交流 この他にも、福祉教育、ふれあ

部景気判断の持ち直しの動きもあ 地との交流や支援活動などを継続 アバスの運行などを実施し、被災 集と発送活動への協力、ボランティ 交流や支援を継続していきます。 ティアバスの運行など被災地との が過ぎましたが、引き続きボラン してまいりました。震災から2年 員の派遣、募金活動、救護物資の収 政権交代後の新たな政策により 加えて、東日本大震災発災後、職

願い致します。 ます。今年度もどうぞよろしくお のです。さまざまな生活課題に対 場面で住民一人ひとりが安心して 自分らしく暮らすために必要なも し果敢に挑戦していきたいと思 しかし「福祉」は、毎日の生活の

ものがあります。

りますが、経済情勢を含め、社会福

祉協議会を取り巻く環境も厳しい

新課長・施設長の紹介

した宇田川と申します。 介護事業課長として異動いたしま

できるように努力して参ります。 し、皆様に質の高いサービスを提供 業所が、それぞれ連携しながら機能 デイサービス、居宅介護支援の各事 ヘルパーステーション、訪問入浴、

ますので、よろ しくお願いい て頑張っていき クを大切にし たします。



課長 宇田川よし子

勝又保彦です。 ぼの」の施設長を仰せつかりました 本年度より生活介護事業所「あけ

者の皆様のた え「あけぼの」の職員と一緒に、利用 の経験となりますが、早く仕事を覚 福祉関係の仕事に就くのは初めて

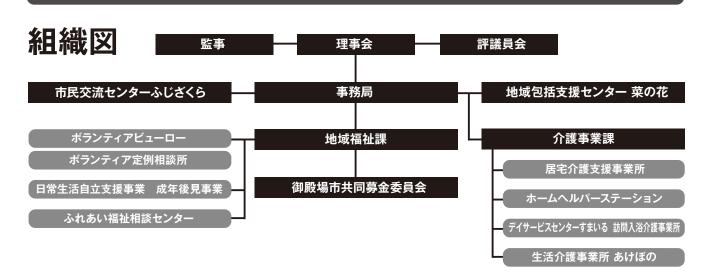
いいたします。 よろしくお願

だきますので、 めさせていた に誠心誠意努 めの施設運営



25年度

御殿場市社会福祉協議会組織体制·事業計画



協働による福祉活動を進めます。



点

6

a

割を果たすため、住民の参画と関係機関との 社協に求められる地域福祉の推進という役

化するため、会員の増強、篤志活動や共同募金また、その活動の基本となる財政基盤を強 運動のより一層の推進に努めます。

6

(2 と福祉課題解決への取り組む住民主体の地域福祉活動推 への取り組み 進

地域福祉推進組織による地域性に合わせた活住民の参加を促進し、各区を単位とした小

努めます。 の活動、災害時要援護者支援活動等の普及に 動の充実を図り、見守り・声かけ等の孤立防止 また、組織・事業の安定化と継続のため、 企

画や運営に関する支援を継続します。

3

福祉サービスの利用支援と内容の充実

充実します。

動を実施します。 災害救援活動の体制整 備

のための体制整備を進めます。 また、災害ボランティアについての啓発活 市民交流センターを拠点とした本部設置

指定管理者制度による施設の円滑な管理運営

7

の向上に努めます。また、様々な世代の市 の皆様により満足いただけるようサービス が交流・参加出来る事業を充実します ふじざくらの管理運営により、市民・利用者 関係機関との協働した市民交流センター

成年後見制 度の推 進

8

みを進めると共に、制度の利用が進むよう啓について、法人後見に向けて具体的な取り組昨年度より取り組んでいる成年後見制度 発に努めます。

力の不十分な方に対する支援活動を実施しま

また、日常生活自立支援事業による、判断能

様々な悩みを受け止める相談窓口の機能を

在宅サービスの充実強

4 の信頼関係の確立に努めます。 ビスを適切に実施する共に、利用者、家族と 介護保険サービス・障害者自立支援法サー

❸ ボランティア活動の啓発と支援

支援に加えて、活動のきっかけとなる各種講

ボランティア活動に関する、個人・団体への

座や研修会を実施します。

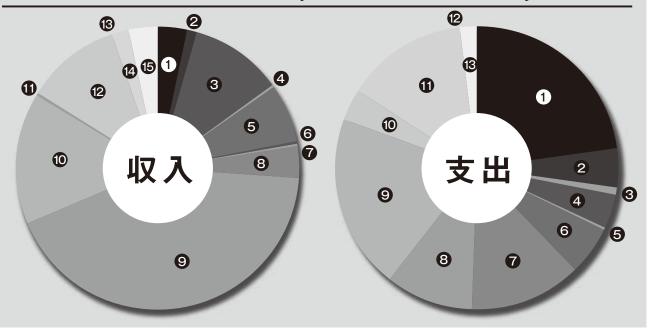
また、関係団体との連携を強化します。

平成25年度予算の概要

社会福祉協議会は、住民の皆様からお寄せいただく会員会費、寄付金、県・市からの補助金・助成金・受託金、共同募金配分金、介護保険・障害者自立支援法サービス等の収益を財源として、各種の福祉事業を実施しています。

一般会計予算 372,521 ∓円

特別会計予算 公益事業予算 125,981千円 収益事業予算 2,990千円



収入

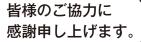
収入内訳	予算額(千円)
① 会費	12,800
❷寄付金	4,280
③ 補助金	39,610
4 助成金	860
5 受託金	26,223
⑤ 事業収入	560
7 貸付事業配分金	549
3 共同募金配分金	13,622
9 介護保険収入	158,112
10 自立支援費等	56,115
1 雜収入	455
12 繰入金	40,780
13 施設整備等寄付金収入	0
14 積立金取崩	7,131
15 繰越金	11,424
収入合計	372,521

支出

支出内訳	予算額(千円)
1 法人運営事業	85,480
2 地域福祉活動推進事業	16,670
3 在宅福祉推進事業	3,169
4 共同募金配分金事業	14,667
5 小口資金貸付事業	950
6 地域包括支援センター事業	20,125
7居宅介護支援事業	47,560
おームヘルパー事業	37,290
②老人デイサービス事業	74,289
⑩ 訪問入浴事業	13,155
① 生活介護事業	52,381
2 固定資産取得支出及び繰入支出	0
13 予備費	6,785
収入合計	372,521

~普通会費の使われ方~

皆様からいただいた普通会費500円は、100円が地域福祉推進委員会をとおして地域福祉活動の推進に、100円が福祉教育の推進に、残りの300円が社協の事業活動に活用し、そのすべてを市民の皆様の福祉向上のために使用しています。





はみな、この時間を楽しみにしています だいている音楽療育の時間です。あけぼのの利用者 きます。これは、市内在住の細谷悦子先生に指導いた てタンバリンの軽快なリズム等楽しい音が聞こえて て毎月先生をお迎えして音楽療法を行っています。 月に2回、あけぼのから太鼓の音、鈴の音色、そし 生活介護事業所あけぼのでは、音楽療育活動とし

せていただきました。活動のなかで使われた、日本の り、太鼓と鈴に分かれてなりきりオーケストラに き、音楽を通じて利用者の皆様の心の発達・充実感・ 名曲を沢山覚えることができました。 だくさんのメニューで、利用者の皆様と職員を楽しま なったり、屋内散歩で部屋の中を歩いたり、毎回盛り な力や、その面白さに気づかせていただきました。 達成感を教えていただきました。音楽の持つ不思議 細谷先生には、平成1年から音楽療法を指導いただ ある時は、皆で一列になって「かごめかごめ」をした

です。音楽による集中維持と表現、コミュニケーショ ていただきました。 に関わっていただいた年数は14年になります。 /能力の発展など、数え切れないほどの経験をさせ 先生はこの3月で一端お休みされますが、あけぼの 」これがあけぼのの利用者全員一致の意見 「音楽

音を楽しむ音楽療法を続けていきます。 長い間、ありがとうございました。 これからも、細谷先生に教えていただいた、









さんの厨房が開 催されました

料理教室おじさんの厨房が開催され 教室の渡辺洋子先生を招き、熟年男性 3月18日(月)、講師に翠月学園料理

8名の参加者は、パエリア、豚肉のバ

スク風、トマトのサラダ、水かけ菜のソ といった感想がありました。 かった。」「家で妻に作ってあげたい。」 く、大変だったが、美味しくできて楽し テーといった西洋料理に挑戦しました。 料理・食事の楽しさ、大切さを学んだ 参加者からは「調理の過程は難し

細谷悦子先生

教室となりました。



親子福祉体験

第2回

子福祉体験を開催しました。 本盲導犬協会「富士ハーネス」を会場に、親 3月20日(水)の春分の日、富士宮市の日

せられました。 たようで、「楽しかった」という声が多く寄 犬との体験歩行は、子どもたちの印象に残っ について学びました。 ない・見えにくいことの体験、盲導犬の役割 が参加し、親子で点字を打つ体験、目が見え 市内の小学1年から3年生と保護者20名 児童と盲導犬PR

※PR犬とはイベント等で盲導犬への理解を深めて とです。 もらうためのデモンストレーションを行う犬のこ



e-mail: info@gosyakyo.jp

電話 70-6801 御殿場市社会福祉協議会

FAX 89-5501

御殿場市社会福祉協議会

電話 70-6801

平成25年5月27日(月)までに社会福祉協議会へ申し込む

申し込み・問い合わせ

無料

出来る限り全日程出席可能な方

手話学習経験のない方。

20名(先着順)



手話に興味のある方、何かを始めたいと考え 2

0

はじめまし

市内在住又は勤務の方(高校生以上)で

師

福祉車両運転ボランティアの会「たんぽぽ」

御殿場市民交流センター「ふじざくら」

階ボランティアビューロー

平成25年6月5日から7月3日(全5回 午後7時から午後8時3分

御殿場市民交流センター「ふじざくら」

第3.4 会議室

時

光 強 内

毎週水曜日

時

生活範囲を広げるための、 運転ボランテ の養成を目的とした講座です。 できる運転ボランテ 午後1時30分から午後5時平成25年5月27日(月) 下さい。

や社協だより、新聞記事等を紹介する「談

社会福祉協議会窓口にて、広報ごてんば

おり、今後の更なる活躍が期待されます。 のデジタル化への取り組み等が企画され 向上を目指した研修会の開催や、録音作業

外出が困難な高齢者や障がいのある方の 普通免許があ ィアに是非挑戦し

手話を始めるきっかけとなる講座です。

他

ている方、ぜひご参加ください。

◎指文字・挨拶の手話

◎手話での自己紹介

◎数の手話

ミュニケーションの方法

0

30周年を迎えました。

平成25年度には、朗読・録音技術の

更なる

だいている「くろつぐみの会」が、活動開

車椅子介助実習·福祉車両操作実習、試乗 15名(先着順) 無料

活動可能な方

経験3年以上の方で、受講後ボランティア 市内に在住し、普通運転免許を持つ運転

平成25年5月22日(水)までに社会福祉協議会へ申し込む 申し込み・問い合わせ

お詫びと訂正

載漏れがありましたので、次のとおり訂正いた根共同募金の寄付者名」について、お名前の記ひだまり237号に掲載しました、「赤い羽 職域 します。誠に申し訳ありませんでした. (団体・職場)に「富岳学園」を追加

ひだまり237号の記事訂正につい て

ります。ぜひご活用ください 話室」等の録音テープを無料で貸出してお 加城」 無料貸出用 視覚障がい者の方のために 「広報ごてんば」等の公報を 音訳した録音テープを無料 で貸し出ししています。 必要な方は、どうぞご利用 の録音テープは、くろつぐみの会が作成しています

30 `^ (^ ^ 5 「くろつぐみの会」が、活動開始社協だよりひだまりの音訳をしていた 3

このたよりは、みなさまの会費により発行しています。